

みくまの

2月号

マンスリータイムズ



DAIKI マジック教室

令和6年1月22日(月)10:00～本校体育館において、日本生命保険相互会社和歌山支社主催『イリュージョニストDAIKIマジック教室』が開催されました。

始まる前から子どもたちは「何が始まるのだろう？」と興味津々で待っていました。そして、DAIKIさんが登場し開演。いきなり炎の中からステッキが出てくるマジックで子どもたちのボルテージがあがり大歓声が起こりました。その後も子どもたちも参加して「テーブルが浮くマジック」、「空のジュースの缶がジュースが入った新品になるマジック」、「子どもがペンでサインしたトランプのカードがペットボトルの中から現れるマジック」等、次から次へと繰り広げられるマジックに子どもたちも思わず立ち上がって見入ってしまうほど集中して鑑賞することができ楽しい時間を過ごすことができました。

最後にDAIKIさんに生徒会から御礼のことはと高等部作業作品をプレゼントして終了しました。DAIKIさんからは、マジックで使用したステッキを子どもたち全員にプレゼントしていただき、その日のお昼休憩には、子どもたちがそのステッキを使って楽しそうにマジックをして遊ぶ姿があちこちで見られました。

最後になりますが、DAIKIさん並びにスタッフ、日本生命和歌山支部の皆様、楽しい時間をご提供いただきありがとうございます。

追伸 後日、DAIKIさんのインスタに本校の高等部の作業作品がアップされていました。



支援体連サッカー大会

1月19日(金) 支援学校体育連盟主催のサッカー大会が開催されました。県下から7校が上富田スポーツセンターに集まり、熱戦を繰り広げました。

本校は第1試合、昨年度優勝校の強豪、さくら支援学校と対戦しました。先発の8人が、経験豊富な相手チームの選手に必死に食らいつき、前半を1失点に抑え1-0で折り返しました。後半になっても、「なんとかボールを止めよう。1点を返そう!」という気持ちを感じられるプレーが見られましたが、6-0で敗戦。

第2試合は南紀はまゆう支援学校との対戦でした。前の試合の疲れも残っていたとは思いますが、諦めずに立ち向かいました。10-0で敗戦しましたが、最後まで力一杯健闘することができました。

これで、今年度すべての大会行事が終了しました。朝早くに生徒たちを送り出し、応援に駆けつけていただき、様々なご協力をいただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。



第22回みくまの支援学校二十歳を祝う会

令和6年1月28日(日)、本校体育館で、みくまの支援学校第22回二十歳を祝う会を行いました。

今年度、二十歳を迎えられる卒業生は、令和3年度卒業生の皆さんでした。仕事で新宮を離れていた友達も遠路遙々参加してくれて、近くにいても中々こうして会う機会が少ないですが、今回は卒業生が全員集合！久しぶりに学校にあの頃と変わらない笑顔を見せてくれました。

かつて担任だった先生方も二十歳を祝う会に参加してくださり、それぞれの近況報告や、お祝いの言葉、記念品などをいただきました。次は、同窓会の場で皆さんの元気な笑顔を、もう一度見られる日を楽しみにしています。

来年度、同窓会を実施するために、開催方法を検討中です。同窓会を楽しみにしてくれている卒業生・保護者の皆さん、ご心配ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。実施方法が決まり次第、お知らせさせていただきます。

